



穂 中 便 り

学校教育目標：知育・体育・徳育・経営

令和4年度

第 6 号

令和4年8月26日

むかわ町立穂別中学校



第2学期の始業に当たって

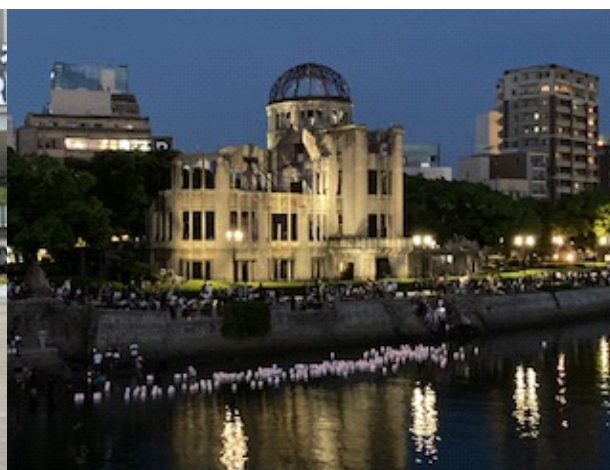
校長 三品 秀行

24日間の夏季休業が終了し、先日から86日間の第2学期が始まりました。とにもかくにも、41名全ての生徒が大過なく始業式を迎えることができたことは大変うれしく思います。

昨年の今頃を思い返しますと、夏季オリンピックでの日本代表の大活躍が記憶に新しいところですが、依然としてコロナ禍での緊張感があったことを思い出します。今年も、夏季休業に入る直前から急激に感染者が増え、北海道においても過去最高の感染者数を更新するほどの猛威を奮っています。しかしながら、この2年以上の間、コロナウィルスに対する対応策は徐々に広まっており、あらゆる活動もパンデミック以前のものに戻りつつあります。

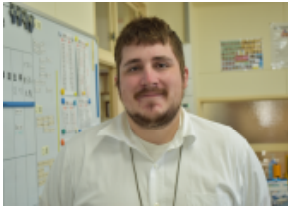
さて、本町におきましても、3年ぶりに広島平和の旅派遣事業が実施され、本校の生徒3名とともに私も参加してきました。当日は式典にも参加し、松井広島市長をはじめ、岸田首相、グデーレス国連事務総長のメッセージを直接聞くことができました。その中で、私は、改めて日本という国、北海道という土地柄にある“平和”について振り返るよい機会となりました。モノがあふれ、価値観が多様化している中、人として大切なものや相手を思いやる気持ちが、いかなる時代も必要であることを実感できました。このような中、子どもたちの未来の礎を司る学校職員として、より一層、責任の重さとともに、生徒たちにどのようなことを教え伝えていくことが大切なのか考えさせられます。

始業式では子どもたちに、「命を大切にすること」をもってほしいことを伝えるとともに、“今、自分たちがなくてはいけないことは何か”、“目的を明確にして取り組むことの大切さ”ということをお話ししました。第2学期が始まりました。ともすると、目的と手段が混同してしまい、“何をしているのか”、“することが目的となってしまうのか”ということのを常に自問し、学校の第一義である“学習すること”を取組の中心に据えて、混沌とした社会を生き抜く子どもたちを育成していきたいと考えておりますので、今学期も保護者をはじめ、地域住民の皆様方のお力添えを願うことをお伝えし、今学期の始業に当たってのあいさつに代えさせていただきます。



ニコラス・ランカスター先生 ようこそ!

コリン・タケオ先生の後任として、穂別地区に新しいA.L.T.が赴任しました。ニコラス・ランカスター先生です。アメリカのオハイオ州出身の大変礼儀正しい先生です。本人に聞いてみたところ、趣味はハイキングで特技はコンピュータを使用することだそうです。生徒の皆さんがニコラス先生から多くのことを学んでくれることを期待しています。



夏の公営塾

むかわ町の事業として4月から毎週水曜日の放課後に実施されている公営塾ですが、夏季休業中の8月1日(月)～3日(水)は特別に3日連続で実施されました。3年生を中心に連日、熱心に学習に取り組んでいる姿に感心しました。



令和4年度 広島平和の旅派遣事業参加者から

むかわ町の事業として8月5日(金)からの2泊3日で、令和4年度広島平和の旅派遣事業が実施されました。本校からは3年生の清川春奈さん、中條光さん、2年生の太田小百合さんの3名が派遣されました。平和記念式典への参加や被爆体験の伝承を通して、世界平和の尊さを学んだ3名の感想を紹介します。

＜清川春奈さんから＞

私は広島に行き、原爆で被爆された方々の気持ちを深く知りました。普通の日常が突然壊される恐ろしさは計り知れません。その当時の話を聞くだけで胸が苦しくなりました。私は原爆の恐ろしさや平和のありがたみをたくさんの人々に伝えていきたいです。

＜中條光さんから＞

たくさんのお話を聞き、施設見学をした他に、式典にも参列しました。このような悲惨な出来事は二度と起こってはならないと思いました。そして、平和に過ごすことができる喜びを強く感じました。今回の派遣事業で学んだことをこれからの生活に生かし、多くの方に伝えられるよう努力していきます。

＜太田小百合さんから＞

「当たり前は当たり前ではない」ということを3日間を通して改めて感じました。そして、日本に原子爆弾が落とされたという事実は絶対に忘れられてはいけないと思いました。私は学んだ事を多くの人に伝えていきたいです。



第53回北海道中学校陸上競技大会結果報告

胆振の代表として堂々と走ってきました。

◎男子100M	中村智紀	第7位入賞	記録	11秒59
◎男子200M	中村智紀	第10位	記録	23秒63
◎男子400M	中村彰汰	予選敗退	記録	58秒95

＜中村智紀君(3年)のコメント＞

僕は陸上の全道大会で100Mと200Mに出場しました。100Mでは予選と準決勝はリラックスして走ることができました。決勝では少し力が入ってしまいました。200Mでは決勝で自己新記録を出せてよかったです。まだ大会が残っているので、それに向けて練習で改善していきたいです。

＜中村彰汰君(1年)のコメント＞

僕は初めて全道大会に行き、400Mに出場しましたが、とてもレベルが高く、自分の今の实力を知ることができました。とてもよい経験になり、改善する点などが分かりました。今後はさらにしっかりと練習に取り組み、体力づくりをしていきたいです。



【第3学年の保護者の皆様へ】

後日、第3学年を対象に4月19日(火)に実施しました全国学力・学習状況調査の調査結果が記載された個人票を配付します。各御家庭でお子様の学習状況について客観的に把握し、今後の学習にお役立てください。